

# 天王川の川筋と津島湊

～むかしつまを想う旅～

対象：想像力豊かな人！



旧天王川周辺の天王橋と御旅所 大正7年頃

昔の川筋をしのぼせる  
津島神社の石垣



寺号 天王橋の標石  
明治40年(1907)

旧天王川  
←→



津島神社の堀から水路を偲ぶ。  
大銀杏 昔の川岸



昔の天王社のお旅所。この辺りまで川筋だった。



このあたりがどん詰まりであり材木屋があった。現在道になっている。向島排水場あたり。

川筋、津島原風景を伝える町なみ(舟町等)



川筋前の瑞泉寺 権児門  
昔はこのあたりまで船を寄せていた。ここから権児が船に乗った。昔はベネチアのようなだった!!



今市場の十王堂。



何百年と変わらない車河戸

天王川は姿を変えたが、天王川の車河戸は古地図の頃から変わっていない。



狭地・東端を覗く  
狭尾は天王川の突き出した堤防のこと。



蔵の道  
蔵の路と呼ばれる古いまち筋。蔵が多い。



江戸時代に代官所があったとか。



左岸の堤防

車河戸から御旅所へ向かう天王川左岸の堤防の道。



津島湊と番所あと  
昔の津島湊の名残と港の番所の跡。



本町筋の家、渡邊家、屋根神様  
本町筋の商家の一例。権児門や屋根神様を持つ。



ヨネ・ノグチ生家  
美米で活躍した郷土出身の詩人の生家。



車河戸の屋台島に浮かぶ祭り屋台。



11 堀田家



19 宝泉寺  
浄土宗西山禅林寺派。山内に子供の病気を癒す地蔵がある。

旧天王川

新堀川の堤防。昔ながらの津島の景観を偲ばせる。

本町筋の蛇行は天王川の自然堤防に

佐治宗山 津島湊のまち並み